

鹿児島市立 星峯西小学校



【校訓】

かしこく なかよく たくましく



令和 5 年度 星峯西小学校 PTA 研究テーマ

学校・家庭・地域が連携し『生きる力』を育む PTA 活動
～家庭教育力アップ PTA 共通実践事項の取組～

1. はじめに PTA 及び学校の概要

本校は、今年で創立 43 周年を迎え、児童数 547 名、学級数 24 学級、教職員数 33 名、PTA 戸数 417 戸からなる学校で、校訓は「かしこく、なかよく、たくましく」である。

令和 3 年 4 月から「学校・家庭・地域が連携し、『生きる力』を育む PTA 活動」という研究テーマの下、学校と家庭が、子どもたちが抱える教育課題を共有化し、一体となって組織的に取り組む PTA 活動のあり方について研究を行った。その『家庭教育力アップ共通実践事項』の取組について紹介したい。

2. 研究の概要

(1) 研究テーマ及び研究テーマ設定の理由

本校では、鹿児島市 PTA 連合会の努力目標である「生涯教育の観点に立ち、活力ある健全な児童・生徒を育成するため、家庭・学校・地域との緊密な連携を図りながら、共に学び実践する PTA を目指す。」を受けて、本校区・地域の課題、PTA の課題、学校の課題を基に「学校、家庭、地域が連携し『生きる力』を育む PTA 活動」。サブテーマ「星峯西小学校家庭教育力アップ共通実践事項の取組」という研究テーマを設定して令和 3 年度 7 月から取り組んできた。

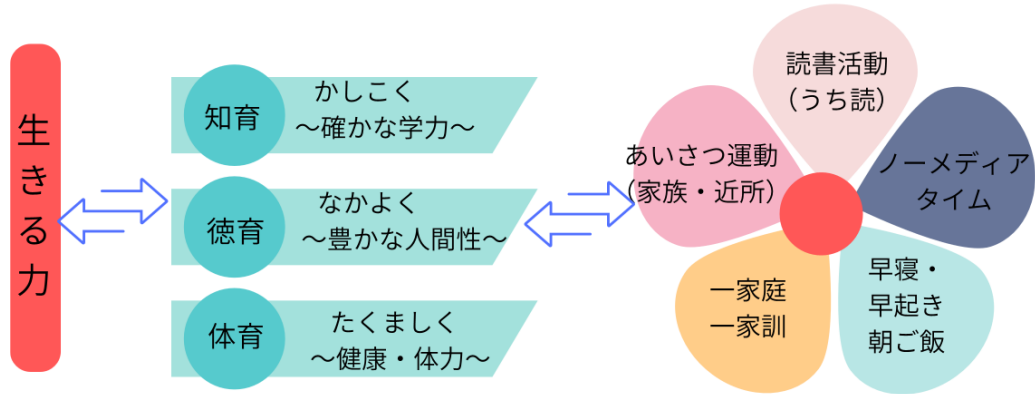
(2) 研究内容及び研究方法

私たちは、「生きる力」を育むためには、子どもを取り巻く学校、家庭、地域が足並みを揃えながら互いに連携し合って子どもに関わっていくことが大切であると考えた。

「生きる力」とは、知の側面である「確かな学力」と徳の側面である「豊かな人間性」と体の側面である「健康・体力」からなるものである。

図 1 のように本校の校訓「かしこく、なかよく、たくましく」とも対応していて、学校経営方針とも合致している。これらの資質・能力を育むために、PTA の取組として「PTA 共通実践事項」を設定し、あいさつ運動（家庭、近所）、一家庭一家訓、ノーメディアタイム、読書活動（うち読）、早寝・早起き・朝ご飯の 5 つの取組を学校や地域と連携し、全家庭が一体となって取り組んでいこうと考えた。

図 1



家庭教育力アップ共通実践事項に取り組むに当たっては、学校と家庭が連携を図ってきた。

具体的には、PTA 専門部・学級 PTA・地域あいご会、おやじの会などの PTA 組織と学校の組織で分担するが、これまで取り組んできたことに新たに加えて取り組むのではなく、従前の活動を可能な限り活かして行くようにするとともに、前期・後期の年 2 回、Google フォームを活用したアンケート調査を行いながら取組状況を把握することで業務負担の軽減や業務の効率化を図り、アンケート結果を基に取組状況の変容を見取ることとした。

3. 研究の実際

(1) 星峯西小学校「家庭教育力アップ共通実践事項」の具体的な取組方法について

1. 児童 1 人につき 1 枚ずつ記入 各家庭で掲示

家庭の教育力アップ共通実践事項

児童氏名 年 組

① 進んであいさつ (学校・家庭・地域) をしよう。

② 一家庭一家訓 (手伝い等)

③ ノーメディアタイム (〇時〜〇時・〇時間)

④ 読書活動 (うち読二〇分)

⑤ 早寝・早起き・朝ご飯

早寝 時 時 時

早起き 時 時

家庭掲載承用 中・高学年用

① 共通実践事項 (一家庭一家訓, ノーメディアタイム等) について各家庭で話し合い, 我が家の家訓とノーメディアタイムの時間帯、起床・就寝時刻等を定める。

② 話し合ったことを掲示用の用紙に書き込み、家族が集まる場所などよく見えるところに掲示する。

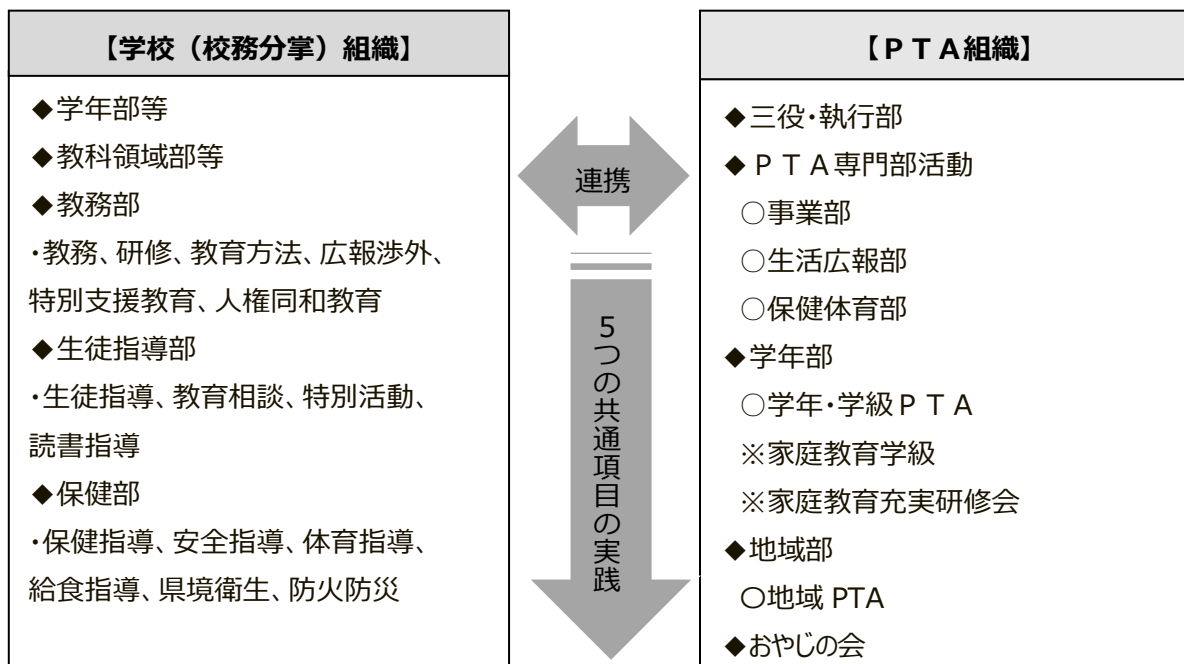
③ 夏休みの期間中も、家族全員で一緒に取り組んでいくこととした。

2. 5つの共通実践事項とPTA組織との関連付け

学校組織（校務分掌）	家庭教育力アップ 共通実践事項	PTA 組織
T：生徒指導部 C：生活委員会（あいさつ運動）	① あいさつ運動	P：三役、執行部が企画→各学年・学級へ依頼し、輪番制で実施。継続
T：生徒指導（不登校等の対応） 情報教育（インターネットの調査等） C：	② ノーメディア	P：保体部「チャレンジ・メディアコントロール」実施。継続
T：生徒指導部 C：6年生の朝のボランティア活動	③ 一家庭一家訓	P：各家庭で手伝いや決まりの時間をつくり、実施
T：生徒指導部（読書指導係：朝読） C：図書員会（音読放送、読書祭り）	④ 読書活動（うち読）	P：各家庭で読書の時間をつくり、実施 C：地域ボランティアグループが実施。継続
T：保健部（体育指導係、保健指導係、給食指導係） C：体育委員会（体力づくり） 保健委員会（健康観察配り） 給食委員会（給食放送呼びかけ）	⑤ 早寝早起き朝ごはん	P：各家庭で早寝早起き朝ごはんの決まりを親子でつくり、実施 * 学校保健委員会

- ・PTA は、3 学期制から 2 学期制（2 サイクル）を導入
- ・活動において、可能な限りデジタル化を推進することにより、PTA 業務の負担軽減、業務の簡素化、効率化を図れるようにしてきた。

“チーム星峯西小”として組織的に取り組めるよう、下記図のように学校と PTA が連携を図った。



「生きる力」(知・徳・体)の育成



学級 PTA においては、各学級で5つの共通実践事項についての取組について、5名程度のグループになり話し合いを実施。

毎学期、このような少人数による話し合い活動を行うことで次第に全保護者が一体となって取り組む雰囲気がつられてきた。

(2) 「家庭教育力アップ共通実践事項」5つの取組の詳細

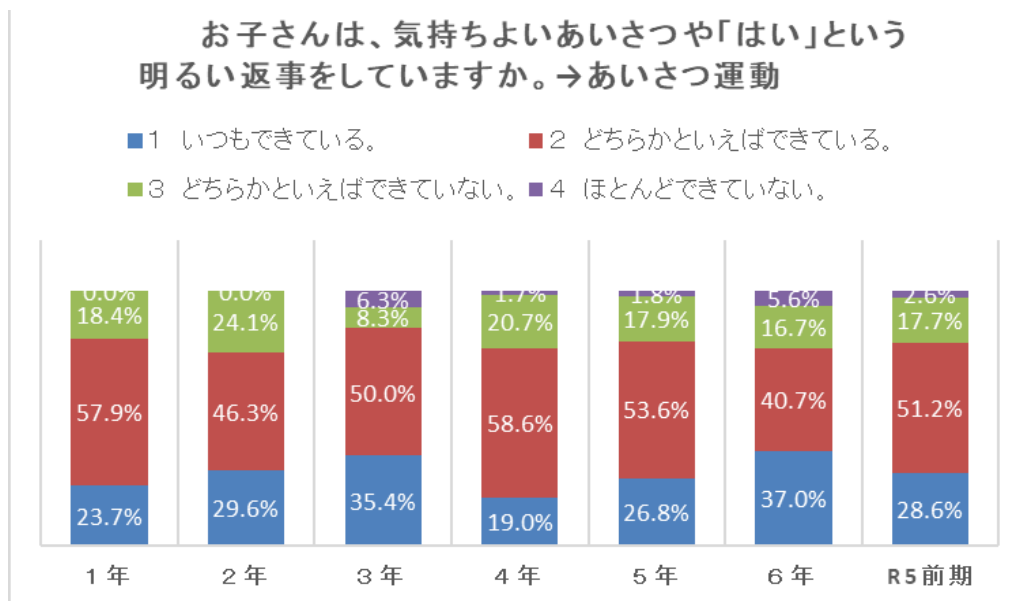
① あいさつ運動（家族・近所）

本校では、「相手を見て明るい笑顔で語先後礼をしよう」を掲げて児童会で「あいさつ運動」に取り組んでいるが、PTA としても「あいさつ運動」を設定し、家庭での家族同士のあいさつや近所の方へ



のあいさつに取り組むようにした。保護者が輪番制で正門に立ち、あいさつと声かけを行うとともに、地域あいご会が交通安全指導を行っているので、それと合わせて登校する子どもたちへあいさつ・声かけを行うようにした。

おやじの会も毎月第2土曜日には通学路点検と正門裏門でのあいさつ運動に参加している。



(R5年度前期集計)

1, 2 を合わせると学校全体で 79.8% (前回比+2.0p)。

あいさつがいつでも・どこでも・だれとでもできるようにするためには、その姿を大人が示すことが大事です。学校でも重点指導事項に掲げて指導されているが、家庭においてもその大切さを子供たちに伝えるようにしている。

② 一家庭一家訓



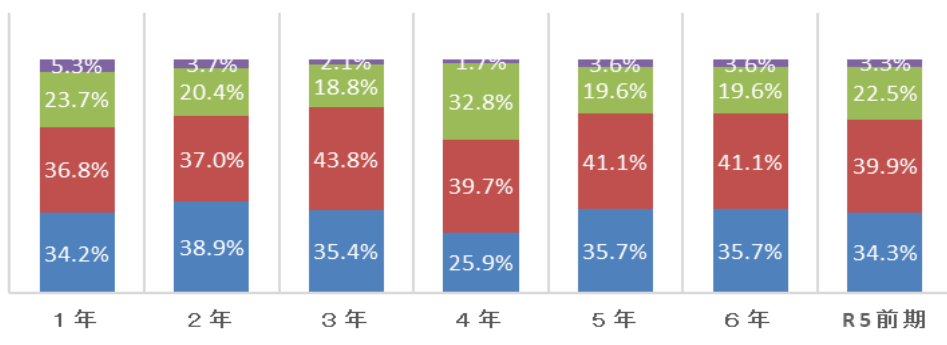
「一家庭一家訓」とは、子どもに手伝いなどの役割を与えたり、家族全員が守るルールを作る取組である。

家訓といえば大げさに聞こえるが、「子どもが毎日継続して取り組めること、日々の取組を評価しやすいもの」に留意して設定するようにした。家族の一員としての自覚と家庭での基本的な生活習慣の確立を目指している。

家族内での話し合いをして各家庭で決めたことが守れるように、居間等の家族が集まるところに共通実践事項の用紙を掲示するようにして、継続した取組ができるようにしている。

お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。
→ 一家風一家訓

- 1 大いにしている。
- 2 どちらかといえばしている。
- 3 どちらかといえばしていない。
- 4 ほとんどしていない。



(R5年度前期集計)

1, 2 を合わせると学校全体で 74.2% (前回比 +1.8p)。家庭内で、子どもに家族のために役立つお手伝い等の役割を与えることは、子どもにとってとても良い経験になる。学校でも 1 年生から係活動や委員会活動をしている。学年の発達段階に応じて少しずつ家庭内の役割を与えて実践していけるよう今後も続けていきたいと考えている。

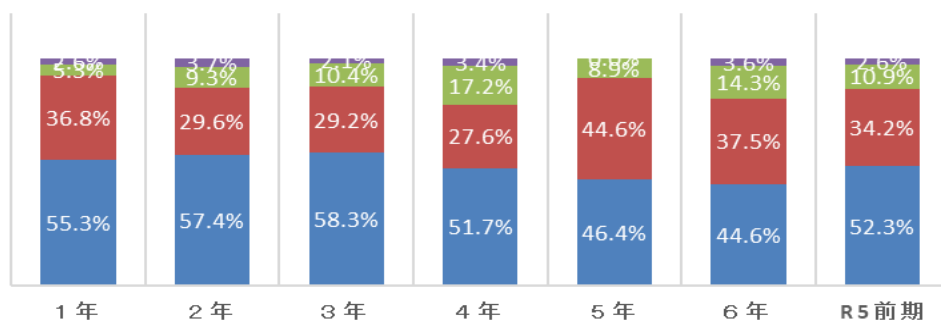
③ 早寝・早起き・朝ご飯

子どもたちの生活リズムや基本的な生活習慣を規則正しくするために「早寝・早起き・朝ご飯」の取組を行ってきた。

各家庭で、早寝・早起きの時間を決めて掲示し、意識を持てるようにした。

お子さんは、「早寝早起き朝ごはん」ができていますか。→ 早寝早起き朝ごはん運動

- 1 いつもできている。
- 2 どちらかといえばできている。
- 3 どちらかといえばできていない。
- 4 ほとんどできていない。



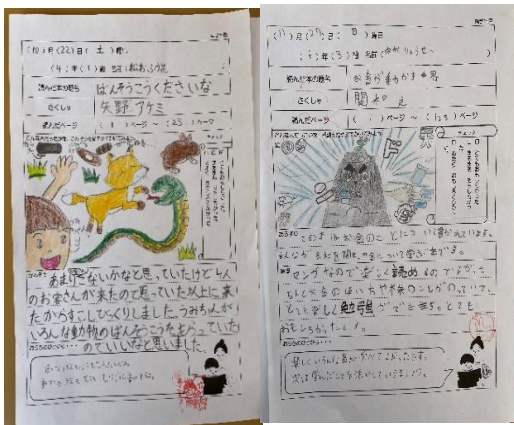
(R5年度集計)

1, 2 を合わせると、学校全体で 86, 5% (前回比 +8.0 p) この取組も定着をしてきていると言える。

④ 読書活動（うち読）

家庭では、ノーメディアタイムの時間を有効に活用して読書活動にも取り組んできた。具体的には家庭での保護者による音読カードの見届け、家庭内での読み聞かせ活動など行った。

また、学校では、地域読書ボランティアグループによる読み聞かせの活動を長年にわたって行っている。これまで学校でも低中高学年ごとに年間目標冊数を設定して取り組んできているが、この3年間はコロナ禍により図書の貸出ができない状況もあり、目標冊数を達成できない子どもが多かった。



うち読カード

徐々に学校図書の貸出も再開されて、子どもたちの読書冊数もほぼ目標冊数に達するようになってきた。

令和4年度児童一人当たりの読書冊数

低学年	135 冊/150 冊
中学年	100 冊/100 冊
高学年	79 冊/80 冊

⑤ ノーメディアタイム



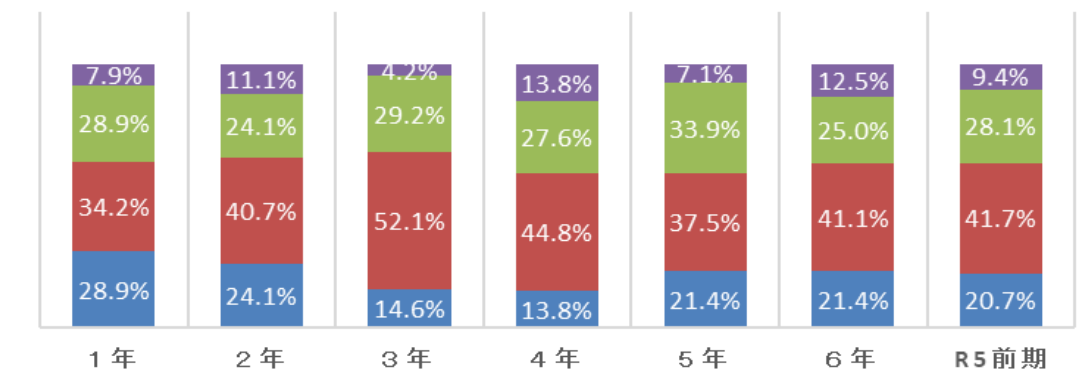
本校では、学校からの提案により、令和3年7月から新たに「ノーメディアタイム」という取組をスタートさせた。

PTA 保健体育部でも左写真の「チャレンジ メディアコントロール」を児童1人につき、1枚配布し家庭内に掲示し、実践結果を記録、アンケート調査を夏休み中に呼びかけて、調査を行ってきた。

期間が夏休みに限定されることもあり、毎日の家庭生活の中で継続的に取り組めるようにするために、令和5年度から小学校だけの取組（8月実施）を中学校の期末テスト（6月実施）に重ね合わせてアンケート調査を行うように変更した。

家庭学習の習慣化に努めましたか。 →ノーメディアタイム

- 1 着実に定着している。
- 2 どちらかといえば定着している。
- 3 どちらかといえば定着していない。
- 4 ほとんど定着していない。



(R5年度前期集計)

1、2を合わせると学校全体で 62.4% (前回比+9.7p)。情報化社会でよりよく生きていくためにはデジタル機器を自分でコントロールする力を身に付けなくてはならない。

ノーメディアタイムは、そのための家庭内ルールづくり、マナーなどを育てる取組である。

学校と家庭が連携して継続的に取り組んでいく必要があると思う。

学校では、令和3年4月から子どもたちの家庭学習の内容をより充実させるための方策として、下記のように各学年の家庭学習目安時間を決めて、家庭学習の習慣化を目的に取り組んできた。

<p>【星峯西小学校家庭学習目安時間】</p> <p>学年×10 + 20分</p> <p>1年:30分、2年:40分、3年:50分</p> <p>4年:60分、5年:70分、6年:80分</p>

全学年に自作の「家庭学習ノート」(漢字・日記・宅習)を導入している。

学年が上がるにつれて習い事などに通っている子どもの割合が高くなり、短時間でも家庭学習の質と量の確保を図る上でも、学校と家庭が連携した取組は、今後とも欠かせない。

4. 研究の成果と課題

私たちは、これまで2年5か月間にわたり、「生きる力」の育成を目指して5つの共通実践事項に取り組んできた。

この間、コロナの影響により計画されたイベントが思うように実施できない状況が続いていたが、学校とPTAが連携し、PTA活動や一連の取組を推し進めることができたと考えている。

それは、デジタル通信システムを活用し、コロナ禍でも学校と保護者間のコミュニケーションを取り続けることができたことにもよる。業務の効率化、簡素化が進められ、学校、家庭、地域が互いに連携し、共通理解の下に組織で一丸となって取り組めたと言える。

「生きる力」の育成を目指したこの取組はまだ道半ばではあるが、星峯西小学校の子どもたちは良い方向に確実に変わってきている。

学校が変わり、保護者が変わり、学校と家庭、地域が一体となったからこそ、子どもたちが変わってきたと言える。

それは、先に挙げたアンケート結果の通り表れている。

R5年度前期の集計において、5つの家庭教育力アップ共通実践事項のすべての項目で、前回（R4年度後期）よりも、1とてもよい、2まあまあよいを合わせた数値が上昇していた。

これは多くの保護者が、この取組の趣旨・目的に賛同し、浸透してきたことの表れであるととらえている。

また、9月に行った学級PTAでの話し合いで、保護者から挙げた下記のような意見からもそのことを実感することができる。

- ・5つの共通実践事項の定期的なアンケートがきたことによって、親自身も意識を向けることができた。
- ・挨拶運動で、まずは大人が示すということの大切さを再認識できた。
- ・メディアコントロールの平日の取組で、普段の生活リズムを見つめ直すよい機会となった。
- ・子供だけでなく、親もメディアにとられる時間を短くすることを意識することが大事だと感じた。
- ・うち読は、本の種類にとられず「読む」ことの意識づけにつながった。
- ・一家庭一家訓をきっかけに、子どものお手伝いを「手伝い」ではなく、子ども自身が自分の「役割」として認識するようになった。その結果、家庭内だけではなく、学校やそれ以外での活動においても自分ができることを自ら見つけ、行動に移せるようになった。

引き続き、この取組が更に浸透していけば、子どもの姿になってより表れてくると見込んでいる。

実際に知育面でも徳育面でも健康・体力面でも改善の傾向が見られてきている。

今後とも、子どもたちのよりよい成長に向けて、学校、家庭、地域がより一層連携して取り組んでいきたい。

尚、家庭教育力アップ実践事項の取組について、より詳しいデータなどは、本校 HP に掲載しており、下記 QR コードよりご覧頂けます。

星峯西小 R 5 年度 PTA 家庭教育力アップ共通実践事項



星峯西小学校 HP

